

# 入間川中だより

狭山市立入間川中学校

令和3年度 6月1日号

狭山市鶴ノ木6-46

TEL 04-2953-3683 FAX 04-2953-3686

AI（人工知能）が苦手な読解力を身につける

校長 ○○ ○○

## 図書室である本との出会い

先日図書室で「AI VS 教科書が読めない子どもたち」という本が気になって読んでみました。今、学校では生徒全員に一台のタブレットを配付するための準備やタブレットを使っの授業や家庭での活用法などの研究に取り組んでいることから興味を持ちました。

## AI（人工知能）は東大に合格することができるか

著者の新井紀子さんは、AIで2021年度の東大入試合格を目指して取り組んだ「東ロボくん」のプロジェクトを推進した数学者です。「東ロボくん」は大学入試模試で偏差値57.1まで伸ばすことができましたが、そこから先は伸ばすことが難しくなりました。単に知識を問う問題は、AIは完璧にミスなく正解することができます。課題は読解力でした。文脈や複雑な文章の意味を理解することが必要で、このまま開発を進めても、その点を突破できないため、2021年度を待たずしてプロジェクトは、東大受験に関しては一旦凍結しました。

## AI（人工知能）は人間にとって替わるか

この本で新井さんは、「AIが神になる」「AIが人類を滅ぼす」「シンギュラリティ（人工知能が人間の能力を超える時点）がくる」を私たちが子供たちの世代ではないと明言しています。しかし残念なことに、人間の仕事の多くがAIに代替される社会はすぐそこに迫っているのです。AIが得意な分野は、どんなに人間が頑張っても対抗することは難しいのです。

オックスフォード大学の研究チームはAI化によって10年から20年後に残る仕事、なくなる仕事を示しました。現在あるアメリカの職業の約半数が消滅すると予想しています。

## 読解力を身につけるために

新井さんはAIが苦手な読解力を中・高・大学生がどの程度持っているのかを調べるために調査を実施し、結果は教科書の内容を理解するのが難しい学生が半数近くいることに驚愕しました。調査問題の一例です。

① ②の文について、内容が同じかどうか、「同じである」「異なる」のうちから答えてみてください。

①幕府は、1639年、ポルトガル人を追放し、大名には沿岸の警備を命じた。

② 1639年、ポルトガル人は追放され、幕府は大名から沿岸の警備を命じられた。

この問題、AI（人工知能）が苦手になっている問題（同義文判定）で、答えは「異なる」です。しかし、調査を実施した中学生の正答率は57%、高校生は71%でした。そこで、新井さんは、これからの時代をよりよく生き抜くために、AIに勝るための力として読解力を高める、

